

自分のため、家族のために...

「わた史ノート」を 作成してみませんか？



「わた史ノート(エンディングノート)」とは、これまでの人生を振り返り、自分自身の気持ちを見つめ直すためのノートです。

人生の中には「突然の事故や病気」「認知症」などで、自分の意思が伝えられなくなってしまう場合があります。「人生の最期をどのような形で迎えたいか」ということを、前もって考え準備することは、本人はもちろん、残される家族の幸せにもつながります。

【「わた史ノート」に記入できること】

▽自分の健康・関係者について ▽財産・葬儀・お墓について ▽遺言・大切な人へのメッセージ
▽今後の目標 など

【「わた史ノート」を無料で配布しています】

下記の場所で「わた史ノート」を無料で配布していますので、ぜひご活用ください。

配布日時▼月曜日から金曜日まで(祝日を除く)
の午前8時30分～午後5時15分

配布場所▼▽なごみ・総合支援センター ▽高齢福祉課(役場行政棟1階)

問い合わせ▼地域包括支援センター(☎287-2516)

創業するなら知っておこう！
創業の心構えとその準備



「創業セミナー&個別相談会」

「会社を立ち上げたい」、「立ち上げた事業を軌道に乗せたい」、「創業に興味があるけれど、どうしたらいいのか分からない」、「どんな支援が受けられるのか知りたい」など、創業に関するさまざまな疑問や質問をお持ちではありませんか。東海村創業支援ネットワークでは、「創業するなら知っておこう！ 創業の心構えとその準備」と題して、今年も創業セミナーを開催します。

先輩创业者の事例紹介のほか、セミナー終了後には各専門機関による個別相談会も実施します。創業に興味がある方や創業初期の方は、この機会にぜひご参加ください。

日時▼2月20日(土) 午後2時～4時30分

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」

参加費▼無料

その他▼新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止・延期となる場合があります。

申し込み▼事前に、村公式ホームページからダウンロードした申込用紙に必要事項を記入の上、メールまたはファックスで、東海村創業支援室(☎sakamoto@htc.co.jp FAX287-0712)へ申し込みください。

問い合わせ▼東海村創業支援室(☎212-5700)、産業政策課商工担当(☎282-1711 内線1270)

茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合ひたちなか支部と

「災害時等における宿泊施設の提供等に関する協定」を締結しました

村では、12月21日、茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合ひたちなか支部(磯崎徳重支部長、ひたちなか市東大島)と「災害時等における宿泊施設の提供等に関する協定」を締結しました。この協定は、地震・風水害など災害が発生したときや、早期の避難が必要なときに、高齢者など配慮が必要な方の避難場所を確保し、宿泊や入浴、食事の提供などを受けることを目的としたものです。

この日、役場で行われた協定締結式に出席した磯崎支部長からは「年に一度は連絡訓練などを行い、いざというときに円滑に受け入れができるよう、支部として村の高齢者などの避難に協力していきたい」と頼もしい言葉が寄せられました。

【問い合わせ】防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当
(☎282-1711 内線1521)



【写真左から】相澤宏さん(沼田屋旅館代表)、宇野澤治さん(茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合ひたちなか支部理事)、磯崎徳重さん(同支部長)、山田村長、萩谷副村長